

令和7年度勝央町内部統制評価報告書（令和6年度分）

勝央町長水嶋淳治は、地方自治法第150条第4項の規定による評価を行い、同項に規定する報告書を次のとおり作成しました。

1 内部統制の整備及び運用に関する事項

勝央町長水嶋淳治は、勝央町の内部統制の整備及び運用に責任を有しており、勝央町においては、「地方公共団体における内部統制制度の導入・実施ガイドライン」（平成31年3月総務省公表。以下「ガイドライン」という。）に基づき、「勝央町内部統制制度の実施ガイドライン（令和3年4月改定）」を策定し、当該方針に基づき内部統制体制の整備及び運用を行っています。

(1) 内部統制の基本的な枠組み

- ① 内部統制の基本となるリスク（町の組織目的の達成を阻害する要因）の識別・洗い出しを実施する。
- ② リスクに係る事前対策、事後措置の決定をした上、リスクチェックシートに記載する。
- ③ 人事異動等によって事務引継ぎが生じた場合、リスクチェックシートを引継ぎ資料とし、リスク管理の対象と内容を引き継ぐ。
- ④ 発生したリスクについては、モニタリング評価を実施する。
- ⑤ 内部統制会議において、内部統制体制の整備及び運用に関する状況を評価する。
- ⑥ モニタリング評価及び内部統制会議による評価結果を内部統制評価報告書に記載し、監査委員の意見を付した上で議会に報告し、併せて町民に公表する。

(2) 内部統制の対象事務

勝央町においては、財務に関する事務に限ることなく、町の事務全般にわたって内部統制の対象とする。

2 内部統制手続の経過

(1) リスク発生事案の報告

前年度（令和6年度）のリスク事案を各部署にて抽出・整理を行いました。

(2) 重点モニタリング（令和8年2月12日）

内部モニタリング担当者（副町長が選任する職員3名及び総務部職員3名）が、各部署から報告された、前年度（令和6年度）のリスク事案について、内部統制の体制整備及び運用整備状況を調査しました。

3 内部統制体制の整備及び運用に関する評価

(1) 評価対象期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(2) 評価基準日

令和7年3月31日

(3) 評価方法

- ① 内部モニタリングの対象事務について、リスクチェックシート等の内容及び内部モニタリングの結果に基づき、内部統制の整備及び運用状況の評価
- ② 上記内部モニタリング評価結果の内部統制会議構成員による検証

4 内部統制評価の結果

(1) リスクチェックシートの評価結果

整備されたリスクチェックシートの内容は概ね妥当ですが、発生した事案をリスクとして検知（把握）できていない事例がありました。この点については是正を求めました。

(2) 内部統制基本方針の評価結果

基本方針に基づき、リスク事案の発生を未然に防ぐための事象の洗い出しなど、内部統制体制の整備は着実に進んでいます。今後は、整備した体制の運用面でのチェック機能が必要です。

(3) 実施した内部統制体制の有効性及び適切性に関する評価の結果

2の内部統制手続の経過のとおり、ガイドラインに規定する評価作業を実施した限り、評価対象期間中の運用上の重大な不備を把握したため、本町の内部統制は、有効に運用されていないと判断いたしました。

(4) 次年度に係る内部統制の整備及び運用に関する事項

「地方公共団体における内部統制制度の導入・実施ガイドライン」に基づき、評価事務手続等について見直し、本町の「内部統制制度の実施ガイドライン」の改定を検討します。

5 不備の是正に関する事項

(1) 工事設計金額の積算の誤り

配水管布設替工事2件の入札執行において、設計積算誤りに起因する不適正な予定価格により、入札した結果、適正な積算により入札を実施した場合とは別の事業者が落札することとなった。このため落札事業者との契約を解除し、改めて入札を行うこととなり、工事が大きく遅れることになった。このことは、事業者に大きな影響を及ぼすだけでなく、本町の信用の低下を招くものです。現在は、設計書作成時における複数チェックの徹底、入札における積算疑義制度の導入など、再発防止策を構築しています。

(2) アレルギー未対応食品を誤って提供

学校給食において、食物アレルギー対応が必要な生徒に対し、配膳時に声をかけ、アレルギー除去食を提供する手順となっていたが、当該職員の確認不足により、アレルギー未対応の食品を誤って配膳し、摂取されました。生徒からの喉の違和感の

訴えにより発覚したため、直ちに配膳を停止し、保護者へ連絡しました。保健室にて経過観察を実施し、症状の改善が確認されたため、同日の授業に復帰しました。本件を受け、再発防止策として、対応食のある日の朝に管理職と担任が確認し、本人へ直接伝えて対応するとともに、配膳容器等へ「除去食あり」の表示を徹底することとしました。

令和8年3月16日

勝央町長 水嶋 淳治